

各位

王子製紙株式会社
広報室長 飯塚 靖

プライバシーに配慮した「透けない封筒用紙」の開発・商品化

王子製紙グループの王子特殊紙(本社:東京都中央区銀座、社長:加来正年)は、王子製紙機能材研究所と共同で、99%以上の高不透明度を実現した「透けない封筒用紙」の開発・商品化に成功しました。

個人情報や企業情報の重要性が高まる中、請求書や申込書、届出用紙、機密文書などの送付には、内容物を透けにくくする情報漏洩防止措置が不可欠になっており、封筒裏面への地紋印刷加工や、二重化した封筒などが利用されてきました。

王子特殊紙と王子製紙機能材研究所は、薄葉紙の開発で培った独自の技術を応用して、用紙の不透明度を極限まで高め、一般的な厚さの封筒用紙(80g/m²)で、99%以上の高不透明度を実現することに成功しました。

(従来の封筒用紙の不透明度は92%程度で、同等の不透明度を達成するためには、200g/m²以上に厚くしなければなりませんでした。*) 当社比)

さらにこの用紙は、封筒のデザイン性を損ねないよう表裏の色相差が無い白色系で、封筒の製造に不可欠な糊付けなどの製袋適性にも優れています。

封筒用途以外でも、高い不透明性を生かした「シークレットラベル(目隠しシール)」や、「三つ折り葉書(親展葉書)」などへの応用展開が期待できるとともに、従来の親展用封筒で用いられた裏面印刷や二重化などの工程を省略できることにより、環境負荷の低減と作業効率の改善にも貢献できます。

以上



【本件に関する問い合わせ先】

王子製紙(株)	機能材研究所	上級研究員	当麻(たいま)	TEL 03-5550-3095
王子特殊紙(株)	ES 開発営業部	マネージャー	石井	TEL 03-5550-3092